

光

明

妙智寺 寺報 11月 242号

視野

調べものをするとき、最近は「電子辞書」や「Google」を使うことが増えました。調べたい項目がすぐに出てきて便利ですが、辞書を引いたときみたいに、パッと開いたページから該当項目以外の予期せぬ発見がなくなってしまったようにも感じます。

『フィルターバブル』ってご存じでしょうか。

一度自分が検索したものに関連して次から次へとおススメが表示され、利用者の観点到合わない情報からは隔離されていき、「自身の考え方や価値観」というバブル(泡)の中に孤立すること。

好きな事や興味のある事以外の気づきがなく、狭い「視野」になりそうです。

コロナ禍で人との対面が減少し、必要なこと以外は控える傾向が強まりました。

それは多様な視野や考え方を持つ機会の損失ともいえます。

泡に包まれて狭い「我見」にとらわれないよう、視野を広げたいものです。

11月 13日(日) 午前10時30分

おえしき(日蓮聖人第741回忌)／11月月施餓鬼

発育祈禱／お守り作り

三六サラダ焼き供養あり

【未来に託して ～池上でのご入滅～】

九月十八日、日蓮聖人は身延より池上^{むねなか}宗仲の館に到着します。署名すらできないほどの病体で、身延に宛てた池上到着の報せは翌十九日に日興上人が代筆しています。

波木井^{は き い}実長^{さねなが}（身延山自体を宗祖に寄付された檀越）の外護に感謝しつつ

「いづくにて死に^し候^{そうろう}とも、墓をば”みのぶ”の沢に立てせさせ^{そうろう}候^{そうろう}べく候^{ろく}」

と日蓮聖人の墓を身延に設けるよう遺志を伝えています。

池上^{にゅうじゃく}を入^り寂^{じやく}の処と定められた日蓮大聖人は、同月二十五日には参集した門下に

『立正安国論^{りっしょうあんこくろん}』を講じ、さらに十月八日、入寂後法華經弘通を託す本弟子六人^{ろく}（六

老僧^{ろうそう}）を定めています。その六人は諸方面に布教活動を展開することとなります。

また十一日、^{きょういちまる}經一丸^{にちぞう}（日像：妙智寺を開かれた御弟子）に京都弘通を委嘱されています。

しかして十月十三日辰刻（午前八時頃）、枕頭に
大曼荼羅と隨身仏を奉安し、門下の読経のうちに
六十一歳をもって入滅なさいました。



【むすび】

日蓮聖人は晩年の九ヶ年を身延にてお過ごしになりました。身延にあって弟子たちを遣わし書状を託して各地の信徒を教導し、弟子たちもまた各地に布教していくことで法華信仰は定着していったのです。その定着の過程では大きな摩擦や圧力やトラブルも生じ、様々な動揺がありました。

日蓮聖人はご自身にふりかかった法難を忍受なさるだけでなく、弟子・信徒への圧力にもひとつひとつ対処し教導しておられます。そのご教導は弟子・信徒に寄り添いながら、時に悲しみの涙、時に喜びの涙とともになされたもののなのです。

「一切衆生の同一の苦は、悉くこれ日蓮一人の苦なり」（^{いっさいしゆじょう どういつ く ことごと にちれんいちにち く}諫曉八幡鈔^{かんぎょうはちまんしやう}）

—お知らせ—

私議 この度、日蓮宗より要請があり、僧階(僧侶の位)が1つ昇格し

「権僧正ごんそうじょう」と相成りました。伴いまして、誠に恐縮ながら「紫色」の衣を着すことを許されました。全国や県内には多数おられますが、妙智寺としては初めてかと存じ上げます。随いましてここに、衣(夏用冬用二領)を新調させていただきましたこと御礼申し上げます。今後益々の精進を誓うものでございます。

着初めは11月13日(日)の「おえしき」と存じます。

坂井是真九拝

★第116回 妙智寺和讃会は

11月27日(日) 午前9時 和讃練習

午前10時 生け花講習

※10月より華材が1200円になりました。ご了承ください。

※お花の準備があるので欠席の方は20日までにご連絡下さい。

10月の妙智寺の様子 月例の回向(訪問型・来山型)は省略

10/1 岡山県 蓮昌寺 お説教

10/2 Y・Y(S)家一周忌法事

10/3 I・E家 法楽祭

10/3 H 厄除け祈祷

10/6 脱毛サロン care mist 開店経

10/9 M・T家施餓鬼(先月祥月)

10/9 N・K家施餓鬼(祥月)

10/9 T・S家施餓鬼(祥月2霊)

10/9 T・M家施餓鬼(祥月)

10/9 I・K家施餓鬼(祥月)

10/9 T・K家施餓鬼(7)

10/9 N・H家施餓鬼(27・43)

10/9 M・H家施餓鬼(祥月)

10/9 S・T家施餓鬼(祥月2霊)

10/9 A・S家施餓鬼(祥月)

10/15 I家 一周忌法事・蘇生廟納骨

10/15 U家 実家母 三回忌

10/16 S・Y家 車両祈祷

10/17 H・A家 個人施餓鬼

10/18 T・M家 三回忌・総先祖施餓鬼

10/29 横浜南雲会 妙智寺団参 回向・祈祷

10/30 池上本門寺 声明指導

10/31 日蓮宗布教研修所 講師 於 千葉県 本山本土寺

10月 行事予定

□ 11月 1日（火）午後2時

水子供養会

「いのち」の重みを感じ、自我偈5巻の読誦修行

◎11月 13日（日）午前10時半

宗祖日蓮大聖人 741 遠忌

お え し き

□宗祖像里帰り／月施餓鬼供養（特別供養・経木塔婆）

□お守り作り／発育祈禱／サラダ焼き供養

□お綿帽子授与（真新しい帽子を御祖師さまにお被せください）

□ 11月 23日（祝） 午前7時

月例 唱題行・法話会

～お題目を唱え、聞法にて心を洗い、日常の営みを「整え」ましょう～

□ 朝参り修行 毎週日曜日 午前7時 20日住職不在



11月の縁日

○ 11月 11日

宗祖日蓮大聖人 小松原法難

○ 11月 7日

甲子（大黒様の本年納め縁日）

※大黒さまの法要は

12月 25日（日）を予定しております